

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 27 年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成 27 年 6 月 19 日（金）14：00～15：45
2. 開催場所 スマート会議室（郵政福祉虎ノ門第 2 ビル 1 階）
東京都港区虎ノ門 2-9-8

3. 出席者

（特別会員 議決権行使者） 2 名

- （般社）日本病院薬剤師会 北田 光一
（般社）日本医療薬学会 佐々木 均

（正会員 議決権行使者） 17 名

東邦大学薬学部 柳川忠二、慶應義塾大学薬学部 藤本和子、（般社）イオン・ハピコム人材総合研修機構 渡辺 和夫、神戸薬科大学 太田 光熙、新潟薬科大学 茂木 弘邦、北海道薬科大学 早川 達、星薬科大学 堀内正子、（般社）昭薬同窓会（平成塾）古泉 秀夫、（般社）薬学ゼミナール生涯学習センター 徳田 和也、北海道医療大学 和田 啓爾、埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター 中村房子、（般社）日本女性薬剤師会 近藤 芳子、日本大学薬学部 亀井 美和子、（般社）日本プライマリ・ケア連合学会 矢澤 一博、（般社）日本病院薬剤師会 北田 光一

（個人会員 議決権行使者） 2 名

矢澤 一博、吉田 武美

（書面表決提出者） 9 名

（特別会員）（公社）日本薬剤師会、（公社）日本薬学会、（般社）日本私立薬科大学協会、国公立大学薬学部長会議

（正会員）（般社）薬剤師あゆみの会、明治薬科大学、（公社）石川県薬剤師会、NPO 法人医薬品ライフタイムマネジメントセンター

（個人特別会員） 内山 充

（欠席、書面表決未提出者） 2 名

（正会員）（公財）日本薬剤師研修センター、（般社）日本在宅薬学会

(来 賓) 厚生労働省医薬食品局総務課 田宮 憲一室長

(事務局) 清水 亨事務局長、武立 啓子、鈴木 春美
唐沢会計事務所 円城寺 大樹

4. 事前配布資料

- 第1号議案 平成26年度事業報告に関する件
- 第2号議案 平成26年度決算報告に関する件
- 第3号議案 平成27年度会費規呈に関する件
- 第4号議案 理事の改選に関する件

当日配布資料

- 1. 議事次第
- 2. 出席者名簿

5. 議事概要

清水事務局より開会を宣言した。

最初に本日の出席者の報告があり、社員総数30名中11名の欠席、19名の出席であるが、欠席社員11名中9名からは書面表決票が提出されており、本機構の定款17条に基づき、過半数に達しており、本総会は成立している旨報告した。

なお、本日は厚生労働省医薬食品局総務課田宮 憲一室長並びに唐沢会計事務所の円城寺 大樹様のご出席いただいている旨報告した。

続いて吉田代表理事の挨拶があり、次いで田宮室長が挨拶され、最近の薬務行政に関する紹介をおこなった。

その後事務局長より、議事に入る前に資料の確認がなされた。

議長選任

定款第15条に基づき、出席した社員の中から議長の選出するに当たり、事務局より意見を求めたところ、矢澤 一博氏が推薦され、全員の賛成により矢澤一博氏が議長に選出された。

議事概要

議長挨拶の後、議事次第に沿って議事を進行した。

議事録署名人の選任

議事録署名人に、北田 光一氏、古泉 秀夫氏の二名が選任された。

《審議事項》

(1) 第1号議案 平成26年度事業報告に関する件

議長の指名により、代表理事より、予め送付された資料に基づき報告がなされた。概要は次の通りである。

当機構は、平成22年7月1日付で、内閣府公益認定等委員会より、公益社団法人として認定された。

認定された公益目的は、「地域社会の健全な発展に貢献する薬剤師の、自主的学習を支援するために実施される各種の薬剤師生涯研修・認定制度の質的水準の確保」である。その目的を達成するために、平成26年度は、

- ① 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び指針（ガイドライン）の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関連する事業
- ② 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業を行った。これらは、当機構の設立以来の一貫した事業である。

さらに平成26年度は、年会費算定基準の見直し並びに会費規程の改正を行うとともに、薬剤師生涯研修・認定制度に関連する基準等の見直しと改善、及び薬剤師生涯研修実施機関からの申請に応じた評価・認証、認証更新に関する事業を行った。

議長から第1号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員9名からも賛成の書面表決の提出があったので、賛成多数で承認された旨宣告された。

(2) 第2号議案 平成26年度決算報告に関する件

議長の指名により、平成26年度の収支決算について、事前配布された資料に基づき、事務局長並びに唐沢会計事務所の円城寺氏から次の通り報告された。

事務局長より、収入に関しては、昨年度総会において承認された会費規程に基づき、年会費として正会員、特別会員、個人特別会員、認証申請会費（2件）更新申請会費（2件）及び雑収入であったと報告した。正会員会費

の減少の理由は、主に認定証発給枚数の減少によるものであると説明された。また

認証申請経費は、新規申請予定5件に対し1件であったことによると説明された。事業費支出及び管理支出の各項目の説明があり、備品費等が増加して理由については、新規にパーソナルコンピュータ4台購入したことによるとの説明があった。次いで、円城寺氏から平成26年度の収支決算については、収支決算報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、詳細を報告し、収支決算全体としては、財産状況及び収支状況については法人の財務に関する公益認定基準に適合していること説明された。

続いて事務局長により、平成26年度監査結果についての監査報告書が読み上げられ、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

議長から、第2号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員9名からも全員賛成の書面表決の提出があったので、賛成多数で承認された旨宣告された。

(3) 第3号議案 平成27年度会費規程に関する件

議長の指名により事務局長より、予め配布された資料をもとに、当年度の会費は毎年度社員総会において議決されて成立することとなっており、今回提案している会費規程は、平成26年度臨時社員総会での承認後、特別会員日本病院薬剤会からの会費変更提案があり、第4回理事会で承認されたものであるが、会費規程に関しては社員総会専権事項であり、平成27年度会費規程認証事業実施要項別添認証に係る経費の改正に関する件を提案するものである旨説明された。

議長から第3号議案について諮ったところ、挙手多数であり、欠席社員9名からも賛成の書面表決の提出があったので、提出案通り議決された旨宣告された。

(4) 第4号議案 役員改選に関する件

議長の指名により代表理事より、現理事は平成25年6月に選任され2年任期であり、改選期を迎えた。定款第12条2号により社員総会において選任して頂きたい。理事候補者として、重任11名を提案する旨説明された。

議長より、予め配布された名簿をもとに、各候補者を1名ずつ読み上げ、それぞれ選任の可否を挙手により問うたところ、全候補者につき挙手

多数であり、欠席社員9名からも賛成の書面表決の提出があったので、理事候補者全員につき承認された旨宣告された。

《報告事項》

(1) 平成27年度事業計画並びに収支予算について

議長の指名により、代表理事より平成27年3月の理事会において承認され、ホームページに掲載済みの平成27年度の事業計画が報告され、次いで事務局長より平成27年度の収支予算書が報告された。

閉 会

以上の議事を終え、15時45分閉会した。

以上

上記議事における決議内容に相違ないことを明確にするため、議長および議事録署名人がこれに署名、捺印する。

平成27年6月19日

議 長 矢澤 一博 印

社 員 北田 光一 印

社 員 古谷 秀夫 印

第4号議案

役員名簿(平成27年度・28年度)

理事

- (重任) 洪 愛子 (公社)日本看護協会常任理事
- (重任) 代田久米雄 元日本ベーリンガーインゲルハイム(株)社長
- (重任) 田辺 功 前朝日新聞社科学部編集委員
- (重任) 藤垣 哲彦 谷川薬品商事(株)・谷川薬局
- (重任) 堀内 龍也 群馬大学名誉教授
- (重任) 松木 則夫 東京大学名誉教授
- (重任) 望月 正隆 東京理科大学薬学部教授
- (重任) 安原 真人 東京医科歯科大学附属病院薬剤部長
- (重任) 山田 勝士 長崎国際大学 臨床薬理学研究室教授
- (重任) 山本 信夫 保生堂薬局
- (重任) 吉田 武美 薬剤師認定制度認証機構代表理事